

## 夏の夜に歓声ひびく 盛大に盆踊り大会

### 昔 福祉の里盆踊り大会 の盆踊り懐かしく、笑顔あふれる踊りの輪

8月21日に長浜の福祉の里で盆踊り大会が行われました。こぶし苑、あさひヶ丘、只見ホームに入所している人たちやそのご家族、町内の各種団体や、各施設の職員、町民の方が参加して、踊りの輪をつくり旧盆踊りや会津磐梯山を楽しく踊りました。お囃子は朝日地区老人クラブの皆さんと只見地区センターなんでもチャレンジ隊（只見小学生）の皆さんが担当され、踊りには仮装行列も加わり盛り上がりました。入所者の皆さんもご家族や町民の方々とお話をしながら、心待ちにしていた盆踊りを満喫しました。今年は豪雨災害からの復興を願った花火も打ち上げられ、夜空を彩りました。



▲お囃子にあわせ、にぎやかに踊る参加者

### お 明和地区盆踊り仮装大会 盆の夜を楽しく、にぎやかに…



明和青年団（佐藤雅幸団長）の主催で、8月15日の夜、明和地区センター駐車場において恒例の明和地区盆踊り仮装大会が行われ、多くの町民と帰省された方が、やぐらの周りに集いました。仮装大会には1団体「フラガール」が参加、盆踊りを盛り上げました。この日はみんなで花火を楽しんだり、おもちゃや金魚すくいなどの露店にも多くの人が集まり、にぎやかに夏の夜を過ごしました。



▲大勢の人々でにぎわった盆踊り仮装大会



## 県 町内小・中学生夏休み勉強会 内の大学生が学習方法を指導

只見町教育委員会が主催する町内の小・中学生を対象とした夏休み勉強会が8月20日から24日の5日間、各地区センターで開かれました。参加した児童生徒は、夏休みの課題や特に勉強したい科目などについて、大学生の指導を受けました。勉強を教えたのは、福島大学といわき明星大学の教員を目指す学生11名で、学習指導のほか、ゲームやクイズを楽しんだり、学生皆さんの経験によるアドバイスも受けるなど、貴重な勉強会となりました。



▲大学生の指導を受け勉強に集中する中学生

## 没 河井継之助の墓参り 後144年に遺徳を偲ぶ

没後144年の命日にあたる8月16日、塩沢の医王寺に同地区の住民7名が集い、河井継之助の墓参りを行いました。代表の塩沢観光協会会長岩渕正明さんは「例年行なっている墓前祭はできなかったが、こうして墓参りができて良かった。塩沢観光協会としては20年以上墓前祭をやっているのだから来年はぜひ行いたい」と力強く話されました。昨年の墓前祭は豪雨災害の影響で中止となりましたが、今年は10月に催しが予定されているとのことです。



▲河井継之助の墓前で手をあわせる住民の方

## 今 市町村対抗野球只見町チーム 年こそは初戦突破を目指す



▲只見町チームのメンバー

第6回市町村対抗福島県軟式野球大会に出場する只見町チームが、練習に汗を流しています。過去5回の大会はいずれも初戦で敗退。今年こそは、初戦突破とチーム一丸となって練習に励んでいます。メンバーは町内の野球チームから有志を募り、只見町出身選手3名を加えた27名で結成。只見町チームの初戦は9月9日午前11時半から、あづま球場（福島市）で二本松市と対戦します。町民の皆さんの応援をよろしくお願いします。

## 懐 明和地区お盆野球大会 かしい顔ぶれ、笑顔、爽快な汗



▲優勝トロフィーを手に喜びの大倉チーム

明和地区センター主催で8月16日、明和地区恒例のお盆帰省者歓迎野球大会が盛大に行われました。明和全集落から7チームが参加、明和小と只見中のグラウンドを会場に熱戦に続く熱戦が繰り広げられました。優勝は大倉チームで準優勝は小林チームでした。昨年は豪雨災害で中止となりましたが、今年は夏空のもと、レベルの高いパワーあふれるプレーと応援の声で盛り上がりを見せた大会となりました。